

袋井市立

聖隷袋井市民病院

外来 ○内科 ○脳神経外科

入院 一般病床50床

6月
診療開始

病院理念

『私たちは、患者と同じ視線を持ち、
地域に信頼される病院を目指して歩み続けます』

開設にあたって

院長 宮本 恒彦

このたび旧袋井市民病院の跡地に、新しく聖隷袋井市民病院を開設することになりました。

単に聖隷の文字がただただではなく、病院として異なる性格のものとなることをご理解ください。この地域では中東遠総合医療センターが急性期の医療を担い、当院ではそれ以外の地域に密着した医療を行うこととなります。診療所を含め、袋井・掛川の医療機関がうまく役割分担をし、それぞれが特徴を生かした診療を行うことで、地域の皆さんの多様なニーズにこたえて行く体制を作って行きたいと考えています。

聖隷が浜松地区を中心に行ってきた医療では、利用者の皆さんの声を大切にしてきました。当院の理念でも「患者と同じ視線を持ち」との文言を入れているのも同様の主旨です。

医師不足が叫ばれる現状で、すぐに全てのご要望に応えることは困難ですが、地域の皆さんに支持される病院作りを着実に進めて行きたいと考えておりますので、ご支援をよろしくお願いいたします。



診療日・受付時間・休診日

受付時間

午前8時30分～午前11時まで

診療時間

午前9時～午後5時まで

休診日

土曜日、日曜日、祝日、年末年始
(12月29日～1月3日)

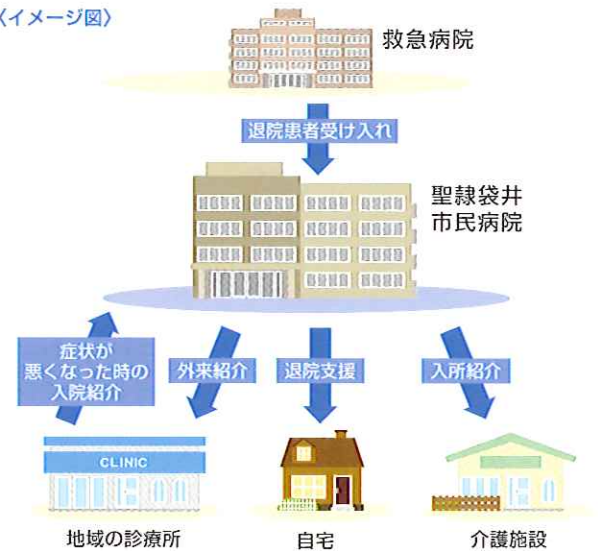
■ 病院の特色

当院は、救急病院等を退院した患者を受け入れ、自宅への退院や長期療養施設への入所を支援する機能を特徴としています。つまり、救急病院等と地域診療所・介護施設等を繋ぐ、中間的な連携機能を担い、地域全体として切れ目のない医療の提供を目指します。

旧袋井市民病院は救急病院として命を救う役割を担ってきましたが、今後は助かった命を大切に、社会復帰、生活復帰、長期療養施設への紹介等、その後をサポートする役割になります。このため、救急車の受け入れや時間外診療は行いませんので、救急医療は「中東遠総合医療センター」を含めた地域救急体制にお任せすることとなります。

また、社会復帰、生活復帰のためには、リハビリテーション訓練が重要な役割となります。将来的なりハビリテーション病棟の設置も視野に入れ、当院の大きな特徴として位置付けていきます。

〈イメージ図〉



■ 外来診療について

旧袋井市民病院に外来受診していた患者の転院先として、また症状が安定してきた患者の継続的診療等を対象に、外来診療を行います。現在治療中の場合には、主治医の先生からの紹介状をお持ちのうえ受診をお願いいたします。

● 内科

原則として、一般内科診療となります。退院後の継続受診や、慢性期の継続治療が対象となります。なお、専門外来として、心臓血管外来、膠原病リウマチ外来等を予定しています。診断目的や専門治療としての診療も対応いたします。

● 脳神経外科

頭痛など神経疾患が疑われる症例に対し、スクリーニングとともに必要に応じて外科的治療が可能な医療機関に引き継ぎます。また、曜日を決めて認知症の評価も行う予定です。

脳卒中後遺症に対するリハビリテーションを含めた継続診療やてんかん等の治療が主になります。

外来診療科

外来医師担当表

診療科	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
内科	午前	原野	升田 10時30分開始	升田	宮本俊 膠原病 リウマチ外来 第1・3・5週	岡田
	午後	原野	小出 心臓血管外来 第1・3週	升田	升田	堀尾 10時00分開始
脳神経外科	午前	宮本	宮本	宮本	宮本	原野
	午後	宮本	宮本	宮本	宮本 第2・3週	原野

救急病院等から転院や、在宅療養している患者の一時的な入院を、主な対象としています。
入院をご希望の方 現在、入院中または通院されている医療機関の主治医の先生にご相談ください。
 主治医の先生が判断をしたうえで、当院への入院をご紹介いただけます。

アクセス

■ バスご利用の場合

- 袋井駅前バスターミナルから
1番のりば/秋葉中遠線・可睡の杜線
「市民病院前」下車(乗車時間約15分)

■ お車で越しの場合

- 東名袋井インターから約5分
- 東名掛川インターから約15分

〒437-0061
 静岡県袋井市久能 2515 番地の 1
 TEL.0538-41-2777
 FAX.0538-41-2813



事業団理念

キリスト教精神に基づく「隣人愛」



聖隷福祉事業団について

聖隷福祉事業団は、結核が死にいたる病として恐れられていた昭和初期の時代に、ひとりの結核を患う青年をお世話することから始まりました。

創立以来、「人」と「地域」への幸せを第一に考え、患者本位の医療に取り組んで参りました。この袋井の地でも、今まで育んできた聖隷精神を受け継ぎ、病院理念でも表現しました通り、「私たちは患者と同じ視線を持ち」、地域の皆様に貢献できる病院を目指して参ります。